

第748回経済学研究科教育会議抄録

日 時 平成30年2月7日（水）10時30分～11時30分

場 所 経済学研究科棟6階 大会議室

出席者 持田研究科長、渡辺主任、青山、青木、久保川、岩本、稲水、佐藤（整）、米山、中林各委員

欠席者 佐々木、城山、中西委員

I. 報告事項

1. 教育運営委員会学部・大学院教育部会について

渡辺主任から、平成30年1月22日（月）開催の教育運営委員会学部・大学院教育部会について、特段報告すべき議題はなかった旨の報告があった。

2. 平成30年度本研究科博士課程入学試験外部入学志願者の審査委員会委員並びに主査の選出について

渡辺主任から、平成30年度本研究科博士課程入学試験外部入学志願者の審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。

3. 平成30年度マネジメント専攻数量ファイナンスコース修士課程社会人特別選抜入学志願者の出願状況及び審査委員会委員並びに主査の選出について

渡辺主任から、マネジメント専攻数量ファイナンスコース修士課程社会人特別選抜出願状況について報告があった。続けて、審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。

4. 数学プログラムについて

渡辺主任から、新入生向け数学プログラムの実施予定について報告があった。

II. 協議事項

1. 第747回本研究科教育会議抄録（案）について

原案のとおり議決した。

2. 平成30年度経済学研究科主要日程（案）について

渡辺主任から、副専攻会議の結果、特に修正の申し出がない旨の説明があり、原案のとおり議決した。

3. 平成31年度東京大学大学院経済学研究科修士課程募集要項、補足説明書（案）について

渡辺主任から、副専攻会議の結果、一部修正を行った旨の説明があり、修正案のとおり議決した。また、募集要項はこの後、全学の学部・大学院教育部会に附議される旨の説明があった。

4. 平成31年度東京大学大学院経済学研究科博士課程募集要項、補足説明書（案）について

渡辺主任から、副専攻会議の結果、特に修正の申し出が無い旨の説明があり、原案のとおり議決した。また、募集要項はこの後、全学の学部・大学院教育部会（メール審議）に附議される旨の説明があった。

5. 平成31年度東京大学大学院経済学研究科特別選考による修士課程及び博士課程学生募集要項（案）について

渡辺主任から、前回の教育会議終了後、一部修正を行った旨の説明があり、修正案のとおり議決した。また、募集要項はこの後、全学の学部・大学院教育部会に附議される旨の説明があった。なお、WEB出願については、今回初めて特別選考でWEB出願（T-cens）を利用するが、今後は、一般入試へ利用を拡大することも視野に入れて、1～2年かけて運用を考えていきたい旨、説明があった。

6. 特殊研究（自主研究）の単位認定について
渡辺主任から、特殊研究（自主研究）の単位認定について説明があり、原案のとおり議決した。
7. 平成30年度日本・アジア学プログラムについて
米山カリキュラム委員長から、平成30年度日本・アジア学プログラムについて説明があり、原案のとおり議決した。また、本件はプログラム事務局から依頼のあった科目について承知いただくもので、新規開講科目等については特に依頼は無いことが確認された。
8. 平成29年度特任教員の授業担当について
米山カリキュラム委員長から、平成29年度特任教員の授業担当について説明があり、原案を一部修正のうえ議決した。
9. 経済学研究科規則別表の改正について
米山カリキュラム委員長から、経済学研究科規則別表の改正について、1月の教育会議にて追加としていた「産業史特論」「経済思想史特論」については平成27年度の改組時点で既に別表に追加済みとの指摘が本部学務課からあったため修正した旨説明があり、原案のとおり議決した。
10. 平成30年度TAについて
米山カリキュラム委員長から、平成30年度TAの予算配分について説明があり、TAセッション以外でも専門性が高い業務についてはTA4種を適用する可能性を残すことを確認したうえで、原案のとおり議決した。
11. 平成29年度本研究科修士課程入学者の指導教員の選定について
渡辺主任から、平成29年度本研究科修士課程入学者の指導教員の選定について、前提履修科目の成績が整い次第、各教員にメールで確認を依頼する旨の説明があった。また、調整結果は、次回教育会議に改めて附議する旨の説明があった。
12. 学生の所属専攻・コースの変更について
渡辺主任から、学生の所属専攻・コースの変更について説明があり、原案のとおり議決した。なお、学生の所属専攻・コースの変更は、2月教育会議後にいったん副専攻持ち帰りとし、3月教育会議で決定するのが通例だが、今回は変更先専攻・コースの指導教員がすでに受入承諾済のため、副専攻持ち帰り・確認の手順は省略することが確認された。
13. 大学院担当教員について
渡辺主任から、大学院担当教員2名の追加について説明があり、原案のとおり議決した。
14. 学位論文（論文博士）の審査結果について
渡辺主任から、学位論文（論文博士）の審査結果1件について説明があり、出席した10名の委員の合意により、博士（経済学）の学位を授与することを議決した。
15. 学位論文（課程博士）の審査副専攻の選定について
渡辺主任から、学位論文（課程博士）1件の審査副専攻の選定について説明があり、原案のとおり議決した。
16. 卓越プログラムについて
渡辺主任から、平成30年度卓越プログラムの募集内容について説明があり、検討中のマイクロ・マクロコースの前提履修科目が決まり次第学生へ周知することで議決した。
17. 平成29年度学位記伝達式について
渡辺主任から、平成29年度学位記伝達式について説明があり、原案のとおり議決した。
18. 平成30年度入学ガイダンスについて
渡辺主任から、平成30年度入学ガイダンスについて説明があり、原案のとおり議決した。なお、研究科全体ガイダンス終了後にコース別ガイダンスを行うので、各コースにはご協力願いた

い旨の依頼があった。

19. 学位論文（修士）審査委員会委員の変更について

渡辺主任から、学位論文（修士）審査委員会委員の変更について説明があり、原案のとおり議決した。

Ⅲ. その他

1. 履修登録に関する諸注意について

米山カリキュラム委員長から、履修登録に関する諸注意についてのご意見・ご提案と、対応について報告があった。

2. 平成30年度留学生対象オリエンテーションについて

渡辺主任から、例年通り留学生向けオリエンテーションを実施する旨の報告があった。

3. 修士及び博士の総代について

渡辺主任から、平成29年度学位記授与式における修士及び博士の総代について、2月22日（木）の臨時教育会議において候補者リストを作成し、本人の内諾を得た後、3月7日（水）の本会議に報告する旨の説明があった。また、候補者の選出にあたっては、各副専攻に協力いただきたい旨の依頼があった。

4. 次回開催日時は、3月7日（水）10時30分からであることが確認された。